

先月はスポンジやビーズ、デコレーションボールや花紙等の様々な素材を使って、ケーキ作りを楽しみました。ケーキを作ることを伝えると、「たのしみ!はやくつくりたい!」「おいしいケーキつくるぞ!」と、両手を上げたり飛び跳ねたりして喜んでいました。いざ、ケーキ作り開始!コック帽を被って気分はすっかりパティシエで、どんなケーキを作るのか想像を膨らませて、たくさんある素材の中から自分で選んで作りました。それぞれ、できあがったケーキを見ながら「これはいちごケーキ!」「おかあさんのおたんじょうびケーキなんだ~」と嬉しそうに話してくれる子どもたちがとってもかわいかったです。これから作ったケーキを使って、店員さんやお客さんに役割分担をしてケーキ屋さんごっこを楽しみます。ごっこ遊びを通して、友だちと協力して遊ぶことや、やりとりをする楽しさを感じながら取り組んでいきたいと思ひます。

今月は子どもの日・花の日礼拝があります。神さまがくださった大切な生命や、一人ひとりが守られ、愛されていることに感謝して礼拝を守ります。また、いつもお世話になっている方へカードを作り、感謝の気持ちとともに贈りたいと思ひます。梅雨時期となりますが戸外や室内で集団ゲームをしながらたくさん体を動かして遊びたいと思ひます。



夏野菜の生長を楽しみにしています。みんなで一緒に植える時、「りす組さんの時、お野菜は何を植えたか覚えてる?」と子どもたちに聞いてみました。

子どもたち「トマト~!」
保育者「正解!あともう1つは?」
Aちゃん「う~んっと・・・」

いくら~!!

『オクラ』を植えたことを思い出した様子が伝わってくるかわいい答えに思わず笑ってしまいました。今年子どもたちと一緒になすと枝豆を育てます!

ひつじ組では制作活動が盛んになってきています。折り紙では、本を見ながら何度も折筋をつけて、最後まで諦めずにやってみようとしたり、難しい行程を友だちや保育者に聞きながら何度も挑戦したりする姿が見られています。リサイクル素材を使った制作では、ケーキや柏餅、ジュースなど、自分たちの身近にあるものを作り、表現することを楽しんでいました。また、何人かの友だちでままごとコーナーで洋服屋さんをしたいという話になり、カラービニールで作ったスカートにリボンを作り、みんなで飾りつけを楽しんでいました。

ビニールテープやスズランテープ、フェルトといった、ハサミでは切りにくい素材も、どうすれば上手く切れるかな、とハサミの向きを変えたり、ハサミの進め方を工夫したりする様子も見られます。こうした子どもたちの考える力や挑戦してみようとする気持ちを大切にしていきたいと思ひます。

6月は子どもの日・花の日礼拝があります。神さまから生命を与えられ成長していることを感謝し、喜びを分かち合うひと時にし、日頃お世話になっている方々へ花紙と切り紙でアジサイの花を作ったカードを届ける予定です。一人ひとりの表現や思いを大切にしながら楽しく取り組んでいきたいと思ひます。



もしも園外で不審者に会った時の対処方法について話し合いました。

保育者「もし、知らない人がこっちおいで、アイス買ってあげるよって言ったらどうする?」

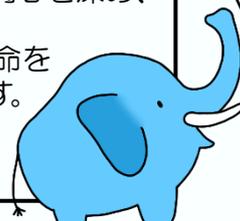
Aちゃん「遠慮しますって言う!」

大人のような言い回しに感心してしまいました。折に触れて、身を守るための手段を子どもたちと一緒に考え、大切に過ごしてしていきたいと思ひます。

先月から回転ずし屋さんを開くために、様々な素材を使ってお寿司作りをしています。友だちの作ったお寿司を見て、「うわあ、美味しそう!!」「本物みたい。」「どうやって作ったの?」「すごきれいだね。」と認め合う姿が見られ嬉しく思ひました。今月は、みんなで協力してお店に必要な物やお寿司を回転させるレーンを作ったり、お店の中の役割について話し合ったりしてイメージを共有し、『ぞう組回転ずし』を作り上げていきたいと思ひます。ごっこ遊びを通して友だちと考えを出し合い、工夫したり、協力したりして遊びを進めていく楽しさや、お店屋さんになりきってやりとりをする面白さをたくさん感じていきたいと思ひます。

オクラとトウモロコシの栽培を始めました。「お水たっぷりあげたよ!」と毎日生長を気かけ、収穫を楽しみにしている子どもたちです。水やりの回数や追肥、下葉かきなどの栽培方法を知って日々の生長に関心を深め、大切に育てていきたいと思ひます。

今月は子どもの日・花の日礼拝があります。神さまから生命を与えられ、守られ愛されて育ってきたことを感謝して礼拝を守ります。みんなで生けた花とグループで協力して作ったカードを持って、お世話になっている方々へ感謝の気持ちを届けに行きます。



話し合いで回転ずし屋さんのレーンをどうやって回したらいいのかをみんなで考えました。

Aちゃん「お皿を店員さんがリレーみたいに渡していく」

Bちゃん「お客さんが(レーンの)回りを歩く」

Cちゃん「お皿に足が生えてきたらいいんとちゃう? (笑)」

Dくん「お皿に割りばしつけて持ってレーンの下のトンネルをみんなで歩く」

子どもたちのユニークな発想がたくさん出てきました! 果たして...どのように回転ずしが表現されるのでしょうか。楽しみです。